

勇往邁進

三次市立八次中学校第1学年 学年通信 No. 21 令和7年3月14日

感動的だった卒業式！

3月に入り、今年度も残り1週間となりました。来週が最後の1週間となります。予想通り3学期は本当に早く感じ、いよいよ来年度に向けての準備を行う時期となりました。来週1週間で充実したものにし、新年度につなげていきましょう。

さて、先週金曜日には「第36回卒業証書授与式」が行われました。少し肌寒い中での卒業式となりました。中学校に入り、初めての卒業式。小学校とは違った雰囲気を感じ、2年後の自分と重ねながら式に臨んだ人もいたことでしょう。3年生にとってはこの卒業式が最後の授業でした。1年生のみんなにとっては、3年生とは体育祭や音楽祭での関わり、委員会活動や部活動での関わり等いろいろな思い出を作ったことと思います。式の最中は、校歌等の歌声も大きく、感動的な式を作り上げてくれました。また態度も良く厳粛な式にもなり、そのことが感動を呼んだことと思います。式の途中、3年生の答辞の際に、生徒会長だった松下君が感極まる場面がありました。それだけいろいろな思いが詰まっていたのだと思います。



各委員会で、式場の飾りつけや準備等を精力的に行ってくれました。下校時間ぎりぎりまで飾りつけをがんばっている姿や担当の仕事が終わっても他の委員会を手伝う姿も見られました。しばらくは2年生との生活となり少し寂しくなりますが、この頑張りをこれからの学校生活につなげていきましょう。

デイリーライフより・・・

- 今日卒業式だった。3年生に会えなくなるのはとても寂しい。生徒会長の答辞にうるうるした。来週からは3年生はいないけどがんばる！
- 今日もう3年生が卒業してしまったので、朝会が寂しかったです。3年生のカッコ良さをめざして来年もがんばりたいと思います。
- 今日卒業式でした。泣いている先生もいて、いっぱい思い出があるんだなと思いました。私も卒業するまでにいっぱい思い出を作りたいと思いました。

Thank you, Erena !

春は別れの季節です。この1年間英語の授業でお世話になった、外国人指導助手のエレナ先生が3月10日（月）の授業で最後となりました。

最終日にも1年1組・2組の授業に来ていただき、楽しい英語での活動をしていただきました。

授業の終わりにはそれぞれのクラスの生徒に対して、メッセージを英語で語っていただきました。その中の一節を紹介しておきます。



皆さんのクラスは、私にとってとても魅力的で楽しい経験の1つでした。1年生の皆さんは英語を学ぶことにとても熱心で、その姿勢にとても感動しました。これからも、そのエネルギーと好奇心を持ち続け、英語をもっと探求してください。練習を続け、挑戦を恐れず、何よりも学ぶことを楽しんでください！英語は将来たくさんの可能性を広げてくれるので、どんな小さな機会も大切にしましょう。

1年生で学んだことが、これからの2年生の学びに役立つことを願っています。私の時間はここで終わりますが、皆さんが成長し、夢に向かって進んでいく姿をまたどこかで見られることを楽しみにしています。

1年間楽しい授業をしていただき、みんなの英語力、特にコミュニケーション能力の助けとなったと思います。エレナ先生とはもう授業で会うことがないかもしれませんが、これからも英語を使ったコミュニケーションの力を培っていきましょう。

月曜日は、球技大会！

いよいよ今年度の学校生活もあと来週を残すだけとなりました。今年度様々な学校行事で力を発揮してくれた生徒のみんな。その締めくくりとして、来週月曜日の5時間目6時間目の時間を使って球技大会を実施します。勲力協進駅伝のチーム、1・2年混合でチームを組みます。今年度最後の行事となります。みんなで楽しく盛り上げて良い思い出を作りましょう。